

やまぎん アジアニュース

●釜山支店Tel010-82-51-462-3281 ●青島支店Tel010-86-532-85766222 ●大連支店Tel010-86-411-83705288
●香港駐在員事務所Tel010-852-2521-7194



【香港駐在員事務所】

日本－香港 定期便のある空港

1. はじめに

私が香港に赴任して間もない 2013 年 10 月に、日本政府観光局（以下、JNTO）の香港事務所を訪問したことがありました。同事務所には香港人向けに日本各地の紹介コーナーが設置されており、東京や大阪、京都といった所謂ゴールデンルート、北海道や沖縄などの PR 誌を誰でも手にとって見るできるようになっていました。当時「山口県の PR 誌などもありますか？」と質問したところ、JNTO の職員の方から「実は、中国・四国地方は香港向けの PR 誌がまだ無いのですよ」と言われ、大変驚いたことを今でもよく覚えています。それが約 3 年で、中国・四国地方の 4 県にチャーター便を経て定期便が飛ぶまでになりました。

【日本ー香港 定期便のある空港（2017年5月現在）】

空港名	航空会社	出発曜日
新千歳空港	キャセイパシフィック航空(共同運航:日本航空)、香港航空	月～日
成田国際空港	全日空、日本航空、キャセイパシフィック航空、香港航空、ジェットスター・ジャパン航空、エアアジア・ジャパン、香港エクスプレス航空、エチオピア航空	月～日
羽田国際空港	全日空、日本航空、キャセイパシフィック航空、キャセイドラゴン航空、香港エクスプレス航空	月～日
関西国際空港	全日空、キャセイパシフィック航空(共同運航:日本航空)、香港航空、ジェットスター・ジャパン航空、エア・インディア、ピーチ、香港エクスプレス航空	月～日
中部国際空港	全日空、キャセイパシフィック航空(共同運航:日本航空)、香港エクスプレス航空	月～日
米子空港	香港航空（2016年9月定期便就航）	水、土
岡山空港	香港航空（2016年3月定期便就航）	月、金
広島空港	香港エクスプレス航空（2015年10月定期便就航）	火、木、土
高松空港	香港エクスプレス航空（2016年7月定期便就航）	月、水、金、日
福岡空港	キャセイパシフィック航空(共同運航:日本航空)、キャセイドラゴン航空、香港エクスプレス航空	月～日
宮崎空港	香港航空（2015年3月定期便就航）	水、土
鹿児島空港	香港航空（2014年3月定期便就航）、香港エクスプレス航空（2016年7月定期便就航）	月～日
那覇空港	キャセイドラゴン航空(共同運航:キャセイパシフィック航空)、香港航空、ピーチ（2015年2月定期便就航）	月～日
石垣島空港	香港エクスプレス航空（2016年6月定期便就航）	月、火、水、金、日

（出所：株式会社朝日ネット「香港空港 路線の国際線時刻表」を参考に筆者作表）

※ 各航空会社と出発曜日は必ずしも一致しておりません。また、上記内容につきましては実際のフライトご利用時に変更がある場合も想定されますので、ご注意ください。

2. 日本と香港の旅行者の動向

今年の1月に日本政府観光局（以下、JNTO）から発表された2016年通年の訪日外客数は、2,403万9,700人（確定値）で過去最高を記録しました。香港からも183万9,193人（確定値）が訪日し過去最高となりました。国・地域別では中国、韓国、台湾に次ぐ4番目の多さで、人口との対比では香港人の約4人に1人が訪日した計算となります。近年の相次ぐ地方空港への新規就航が訪日旅行の需要を押し上げました。

順位	国籍・地域	訪日外客数 (確定値、人)	伸率	構成比
	全国籍・地域	24,039,700	21.8%	100.0%
1	中国	8,373,564	27.6%	28.5%
2	韓国	5,090,302	27.2%	21.2%
3	台湾	4,167,512	13.3%	17.3%
4	香港	1,839,193	20.7%	7.7%
5	米国	1,242,719	20.3%	5.2%
6	タイ	901,525	13.2%	3.8%
7	豪州	445,332	18.4%	1.9%
8	マレーシア	394,268	29.1%	1.6%
9	シンガポール	361,807	17.2%	1.5%
10	フィリピン	347,861	29.6%	1.4%

（出所：日本政府観光局（JNTO）「2016年 国籍別／目的別 訪日外客数（確定値）」）

※「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に居住する外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。

一方、香港政府観光局（HKTB）から発表された2016年通年の香港への外国人旅行者は5,665万4,903人（延べ人数）で、日本からは109万2,329人（延べ人数）が訪れ前年比4.1%の伸びとなりました。

順位	国籍・地域	香港への外国人旅行者数 (延べ人数、人)	伸率	構成比
	全国籍・地域	56,654,903	▲4.5%	100.0%
1	中国	42,778,145	▲6.7%	75.5%
2	台湾	2,011,428	▲0.2%	3.6%
3	韓国	1,392,367	12.0%	2.5%
4	米国	1,211,539	2.6%	2.1%
5	日本	1,092,329	4.1%	1.9%
6	フィリピン	791,171	12.4%	1.4%
7	シンガポール	674,006	▲0.2%	1.2%
8	タイ	594,615	12.3%	1.0%
9	豪州	575,812	0.3%	1.0%
10	英国	551,930	4.2%	1.0%

（出所：香港政府観光局（HKTB）「2016年12月訪港旅客統計 Monthly Report – Visitor Arrival Statistics: Dec 2016」）

3. 終わりに

香港国際空港は、アジアを代表するハブ空港であり、日本へのフライト数が増えれば増えるほど香港人に限らず訪日外国人旅行者を誘致できる可能性が広がります。

また香港人旅行者は、①高いリピート率、②高い個人旅行率、③高いリピート率と個人旅行率を背景に訪問先が地方にも分散している、④旅行先の支出額が高い、という特徴が

あります。

具体的な都市名は発表されておりませんが、香港エクスプレス航空は今年 1 年間で日本路線 2～3 本を新規就航する計画を発表しています。今後も益々日本と香港の間を人が往来し、お互いの経済が発展していくことを望みます。

【参考文献】

- ・株式会社朝日ネット
「香港空港 路線の国際線時刻表」
<http://www.asahi-net.or.jp/~ev7a-ootk/kair/HKG.htm> (2017/6/23 閲覧)
- ・日本政府観光局 (JNTO)
「2016 年 国籍別／目的別 訪日外客数 (確定値)」
- ・香港政府観光局 (HKTB)
「2016 年 12 月訪港旅客統計 Monthly Report – Visitor Arrival Statistics:Dec 2016」
- ・NNA ASIA
「香港エクス、日本線 2～3 本を新規就航へ」(2017 年 1 月 18 日)